

京都府ドッジボール協会
協会員 各位

2020年9月27日

京都府ドッジボール協会
理事長 齋藤 誠

活動範囲レベル見直しのお知らせ

いつも協会の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。
皆様におかれましては、新型コロナウイルスに関する全国的な影響が及ぶなか、
活動範囲のご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

2020年9月27日に開催されました、京都府ドッジボール協会理事会に於きまして
チーム活動範囲を「ステップ3」に変更する事が承認されました事をご案内致します。
上記判断に至る背景は以下の通りです。

実効再生産数の全国指標が0.89（9月25日時点）1以下が9月17日以降9日間継続中です。

今後、尚一層の感染対策を意識しての活動をお願いする次第です。
今後、実行再生産数指標を基に活動範囲レベルの見直しを随時行って参ります。
ご理解とご協力の程、宜しく願い申し上げます。

注) 実効再生産数とは「1人の感染者が平均して何人に感染させるか」を表す指標。

(計算式監修は北海道大学大学院医学研究院)

値が1を超えた状態であれば、感染は拡大していき、数値が大きいほど拡大の規模は大きくなります。
値が1未満の状態であれば、感染は収束していき、数値が低いほど収束スピードは早くなる指標です。

<https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/?fbclid=IwAR1Ihy5EC9WMOmSrzcEo6tYFKUvcBxwEY8QXgt8DVqZ6tyTzxKf4m7dOlB0>